

## 南稜生の皆さんへ

校長 山本 健敬

担任の先生から連絡のあった通り、本校は3月2日（月）から3月24日（火）まで、臨時休業となります。終業式も実施せず、そのまま春休みに入ることになります。約1か月に渡る長期休業となります。

この措置は、今、全世界で新型コロナウイルスによる感染症が心配されており、感染拡大防止の観点から、皆さんにもご協力を要請するものです。

皆さんの中には休みが増えてラッキーと思っている人もいるかもしれませんが、今回の臨時休業は単なるお休みとは違います。

地域の危機に際して、私たちが当事者意識を持ち、どうしたら感染拡大を食い止めることができるかを、家族や地域の大人と一緒に考え、協同して役割を果たしていけるのか、皆さんの日頃の考え方や、人としての真価が問われているのです。

学校が休みになったことで、勉強から解放され、むやみに外出してウイルスの蔓延を助けてしまったり、家に閉じこもっていてもゲームばかりしていたり、そうしたもったいない過ごし方をしないよう、南稜生として地域を支えるプライドを持って生活してください。

この1か月の過ごし方は皆さんの今後の成長に大きな差になって現れてきます。

- ウイルスの感染拡大防止のために、今の自分ができることを考えよう。
- 家族の中での自分の役割を再認識しよう。
- 1年間の学習の総括をして進級に備えよう。
- 普段できない探求的な学習を進めてみよう。
- 住んでいる地域の課題を洗い出し、自分がどう貢献できるか考えてみよう。

この臨時休校を、私たちが日頃から目指している「主体的な行動や学習」に結び付けられるチャンスと捉え、社会の担い手として成長できる機会としてください。